



ほっと福岡

No.38 2018年9月発行

目次

2020東京パラリンピックへの取り組み	1
東部セミナーを実施しました	3
自閉症の人のための工夫を紹介	4
高次脳機能障がい支援センターを開設しました	6
シリーズ 専門職員のしごと 栄養士・調理業務員のしごと	8
イベント・研修・セミナー情報	10
事業報告・決算報告	12

2020 東京パラリンピックへの取り組み

パラスポーツに注目！

2020東京パラリンピック開催が決定され、**パラスポーツ**が注目されるようになりました。さん・さんプラザ（障がい者スポーツセンター）では、3つの重点目標に沿って、2020東京パラリンピックに向けた取り組みを行っています。

重点目標

- 1 アスリートの発掘・育成
- 2 指導者及び支援者の育成
- 3 障がい者スポーツへの関心を高める

1 アスリートの発掘・育成

アスリートの発掘・育成のためのアスリート教室を実施しています。

アスリート教室は、パラリンピック種目である陸上・水泳・バドミントン・卓球・ボッチャの個人競技5種目を選定し行っています。教室の参加者の中には強化指定選手も数名含まれています。



アスリートバドミントン教室



次世代の水泳競技を担う若年層を対象に、国際・国内の水泳競技で活躍できる選手の育成を目指しています。



ボッチャの試合を通して、技術や戦術を学ぶ機会を作るとともに、選手間の交流を図ることを目的に行っています。